

(別紙)

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	④・b・c
良い点／工夫されている点： ・理念・方針・目標を玄関や各保育室に掲示して職員がいつでも目にするようにしている。保護者には入園式や、一日入園時に配布する入園案内に明記して説明をしている。また、保育室や玄関ホールに掲示している。 ・職員に対しては年度初めの職員会などで周知するようにしている。		
改善できる点／改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	④・b・c
良い点／工夫されている点： ・理念・方針・目標を玄関や各保育室に掲示して職員がいつでも目にするようにしている。保護者には入園式や、一日入園時に配布する入園案内に明記して説明をしている。また、保育室や玄関ホールに掲示している。 ・職員に対しては年度初めの職員会などで周知するようにしている。		
改善できる点／改善方法：		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	④・b・c
良い点／工夫されている点： ・町内幼稚園で情報共有をし、常にコスト削減を意識している。消耗品は教材室の在庫状況を確認して計画的に購入している。 ・資源を十分生かし節電、節水に心がけるよう掲示して職員に周知し、放課後は、職員室に集まって事務整理などをして節電節約に努めている。また、行事などに使用する材料は工夫をして利用		

<p>できるものを使いコスト削減に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な職員体制で、保育ニーズに対応できるよう取り組んでいる。
改善できる点／改善方法：

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
④	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	③・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「揖斐川町第2次総合計画」や「揖斐川町子ども子育て支援事業計画」に沿って、子育て支援課の指導のもとに実践している。 ・揖斐川町保育研究会、保育指針に対応した全体的な計画を策定し理念や基本方針を明確にしながら保育の資質向上を目指している。 		
改善できる点／改善方法：		
⑤	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	③・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月の年度初めに全体的な計画や行事予定などを職員に配布して周知している。 ・各行事については職員会等で話し合い、全職員に周知したり、以上児会・未満児会などで検討し共通理解のもと実践している。 		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
⑥	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	③・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の反省をもとに、次年度の計画を職員間で話し合い策定している。職員会や週の打ち合わせの時に説明し周知している。計画実施後は、職員間で評価・反省し見直して次年度への改善となるように見直しを行っている。 		
改善できる点／改善方法：		
⑦	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	③・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者には年間行事予定表を年度初めに配布し、毎月園だより、クラスだより等にも記載し、配布して周知を促している。詳しい内容については、行事ごとに手紙を作成し詳細を知らせ、必要 		

<p>に依じて掲示もしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの問いに対しては、その都度、丁寧に説明をして理解を得るようにしている。 ・毎月子どもたちの活動の様子がわかる写真を掲載したお便りを配布して理解を促している。
改善できる点／改善方法：

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルに基づき、保育の振り返りなどの自己評価を行い職員の資質向上を図っている。また幼稚園評価、保護者アンケートを行い保育の資質向上に努めている。 ・町保育研究会における公開保育・園内研修を行い、評価反省を職員で共有し資質向上に努めている。 ・園外研修に参加し、受講後はレポートを資料とともに提出し、職員会で報告し回覧し周知している。 ・職員は目標管理シートにおける面談を園長と行い達成度の確認を年2回実施している。 		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価や保護者アンケート結果などから見えてきた課題となった項目については、職員間で共有し職員会議などで検討し改善策を実施している。 		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㊦・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設長は、自らの役割や責任の所在を明確にし職務分担表に明記し、職員に配布、職員会議などで周知している。 ・様々な研修等に参加し、危機管理や安全管理の習得を行い、専門性の向上に努めている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
11	<p>Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令遵守に係る研修会に積極的に参加したり、職員会議等で職員へ周知や理解を促している。各関係法令資料は、職員室に置いて職員がいつでも見ることができるようになっている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。</p>		
12	<p>Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園長は、園内外において様子を見守り、保育のなかで見つかる問題点や課題に対して、解決や改善できるよう職員会などで話し合い、助言指導をし共通理解に努めている。保育士からの保護者対応や保育に関する質問や相談には、解決に向けての具体策など指導している。 ・園外研修などに積極的に参加、受講できるようにし専門性の向上に努めている。受講後はレポートを提出し、他の職員に報告、回覧し周知している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
13	<p>Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の役割分担を行い、職務分担表に基づき、一人一人の職員が責任をもって保育に取り組めるようにしている。 ・職員間の良好な関係作りに努め、より良い職場環境を目指し職員が協力して業務に当たれるようにしている。 ・子どもの状況や職員配置を常に把握し必要に応じて改善できるようにしている。 ・備品や消耗品は計画的に購入し、節約に心がけコスト意識をもつように働きかけている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>	

14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員配置は、町の配置基準により、各年齢別児童数、障がい児数の状況に応じて適正に配置されている。 加配保育士は療育の研修会に参加するなど保育の専門性の向上に努めている。 		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 揖斐川町人事評価マニュアルに沿って、人事評価を実施し自分なりの目標を設定し課題を明らかにして取組んでいる。また年2回の面談を行い、職員の意向や意見を把握し、今後の取り組みについて話し合い、職員の意欲が高まるようにしている。また、必要に応じて助言指導をしている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員の有給休暇の取得状況や時間外労働については、定期的にチェックし、把握している。 保育が円滑に進むように各クラス複数担任にするなどサポート体制を整え、休暇が取りやすいように配慮している。日頃から職員間の良好な関係作りに心がけ、職員同士が話しやすい雰囲気作りや職場作りをしている。年に一度のストレスチェックを実施し、必要に応じて相談できる体制を整え、職員の体調管理に配慮している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 人事評価マニュアルにて、人事評価を実施している。年度初めに一人一人の今年度の目標を設定し、半年ごとに進捗状況を記入・評価している。また面談を通して、設定した目標について、進捗状況の確認、助言などを行い意欲を高めるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修計画を作成し、岐阜県が主催する研修や、またキャリアアップなどの外部研修、町保育研究会等の研修など、積極的に参加できるよう促している。研修参加後は研修のレポートを資料とともに提出し、職員に報告・回覧している。 		

<p>・町保育研究会の計画に沿った公開保育・園内研修はできるだけ多くの職員が参観し、評価反省、意見交換ができるように配慮し保育の向上に努めている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
19	<p>Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。</p>	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で外部研修がWeb方式のことが多いが、できる範囲で経験年数や担当年次に合った研修への参加を実施している。 ・町保育研究会では公開保育を実施し職員が他園の研修に積極的に参加できるようにしている。自園の公開保育では、できるだけ職員が参加できるように配慮している。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</p>		
20	<p>Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について 体制を整備し、積極的な取組をしている。</p>	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習生受け入れマニュアルに基づき、養成校や子育て支援課と連携をとりながら積極的に実習生の受け入れをしている。 ・事前にオリエンテーションを行い、スムーズな受け入れができるようにしている。実習中も養成校からの訪問で指導者と面談を行い、問題や課題について確認している。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。</p>		
21	<p>Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。</p>	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等で、幼児園の理念や方針、目標などを開示するとともに活動の様子を知らせている。 ・毎年、入園式に配布する案内の中に、苦情解決制度の内容を記載している。保護者がよくわかる場所に苦情解決の仕組みのポスターや苦情受付箱を設置している。 ・地域の民生委員、保護者会役員、幼児園の三者会議を行い、資料の中に理念、基本方針、保育所事業について明記し説明している。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
22	<p>Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組</p>	㊦・b・c

	が行われている。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、県の指導監査を受審している。常に適正な運営の取り組みに注意し、必要に応じて点検・改善を心がけている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の敬老会や公民館祭りに園児が参加、作品を出展している。 ・夏祭りや運動会では中学生のボランティアの受け入れをしている。 ・中学生の職場体験学習の受け入れを行っている。 ・全体的な計画の中に地域との交流を位置づけている。 ・茶道教室は年5回実施し地域の方（講師）と交流している。 ・地域の方に、夏祭り、運動会、入園式、卒園式の案内をして園児と交流を深めている。近くのデイサービスや老人ホームの方との交流も年に数回行っている。（昨年度よりコロナウイルスの影響で見合わせているものが多い） <p>改善できる点／改善方法：</p>		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの受け入れマニュアルに基づいてボランティアの受け入れを実施している。 ・ボランティアの学生には、事前にボランティアの内容、園児や保護者の接し方などについて説明している。受け入れについて職員会で職員に説明をして共通理解を図っている。 ・中学生・高校生・大学生の保育体験やボランティアの受け入れを積極的に行っている。（昨年度よりコロナウイルスの影響で見合わせている部分もある） <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健センター、子育て支援センター、発達支援事業所、小学校、嘱託医、公民館など関係機関と 		

<p>連携し情報の共有を行っている。必要に応じて職員や保護者に情報提供している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待については、子育て支援センター、保健センター、西濃子ども相談センターなど関係機関と連携できる体制にある。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援事業として毎月第2・第4水曜日をなかよしタイムとし、園庭開放をして未就児親子に利用してもらっている。また、夏祭りや運動会の行事に招待し園児と交流する機会を作り、園に親しみを感じてもらっている。 ・子育て支援センターの出前保育を園で行い、遊びと相談の場を設けている。また、3歳未満児と楽しく交流する時間も設けている。 ・町三者会議で、年2回行政と幼稚園、保護者代表、主任児童委員、民生委員さんとが意見交換し情報交換をし課題について話し合うようにしている。年1回の園の三者会議でも、園、保護者、主任児童委員、民生委員とが話し合い情報交流に努めている。 (昨年よりは新型コロナウイルスの影響で見合わせているものもある) 		
改善できる点/改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月2回の園庭開放、子育て支援センター発行の「ピッコロだより」を園児に配布し情報提供に努めている。また、要望があれば、幼稚園の見学もできる。 ・育て支援センター、主任児童委員、民生委員と連携をとり子育てニーズの把握に努めている。 		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権や児童憲章や理念等を玄関や保育室に掲示している。保育方針、保育目標に沿った指導計画を立てている。 		

<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止のポスターをよく見える場所に掲示して保護者にも周知している。 ・保育士倫理綱領、児童憲章、子どもの権利条約を職員室や保育室に掲示し常に保育士が子どもの人権や主体性を尊重した保育を行っている。 			
改善できる点／改善方法：			
29	Ⅲ-1-(1)-②	子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報に関する承諾書を保護者に提出してもらい、全職員で把握している。また保護者の意向に沿った対応をしている。 ・虐待防止マニュアル、プライバシー保護マニュアルを作成し、職員間で研修を行い、周知徹底している。 ・子どもや保護者に関する個人情報は、守秘義務を徹底している。 ・プール遊び、排泄時、着替えなどには、ついたてやカーテンを利用するなどプライバシー保護に配慮している。 			
改善できる点／改善方法：			
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。			
30	Ⅲ-1-(2)-①	利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揖斐川町のホームページや広報誌などによりサービスの内容を閲覧することができる。 ・園の理念や方針、目標などは、わかりやすく掲示し、誰もが確認できるようにしている。 ・利用希望者・見学者には、個別に対応し、丁寧に対応している。 			
改善できる点／改善方法：			
31	Ⅲ-1-(2)-②	保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入園の案内や重要事項説明書などで入園時にわかりやすく説明をし、理解を図っている。 ・利用時間の変更については、その都度個別に丁寧に説明をしている。 			
改善できる点／改善方法：			
32	Ⅲ-1-(2)-③	保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内幼稚園への転園の際は、児童票・個別記録票などを送付し、サービスの継続に努めている。 ・小学校へ入学の際には保育所児童保育要録を送付し子どもの育ちが引き継がれていくようにしている。 ・保育終了後も相談可能であることを保護者に伝え、サービスの継続性に配慮している。 			
改善できる点／改善方法：			

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートを実施、保護者の意向を把握している。結果を集約した文書を保護者に配布している。 ・個別懇談や連絡帳などで保護者のニーズを把握している。問題があった場合は、職員間で検討をして見直し、改善をしている。 <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決の仕組みについての資料を入園式、一日入園時に保護者に配布し説明をしている。苦情解決の体制についてのポスターを保護者によくわかる場所に掲示し、匿名でも意見が自由に言えるよう意見箱を設置している。 ・保護者アンケートや保護者の意向や要望に対しては、職員の話し合いのもと改善策を見いだして保育の上昇に取り組んでいる。 <p>改善できる点／改善方法：</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートで保護者の思いを受け止めたり、送迎時に声をかけるなど話しやすい雰囲気作りに心がけている。 ・相談内容により職員室や使用しない部屋を利用し、相談しやすい環境作りに配慮している。 ・保護者の方によく見える場所に意見箱を設置し、入園の案内や園だよりに掲載して周知している。 <p>改善できる点／改善方法：</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が話しやすいような雰囲気作りに心掛けている。 ・保護者対応マニュアルに沿って保護者からの意見や苦情に対して状況に応じて判断し担任、主任、園長が対応している。職員会議で内容や対応を共有し再発防止に努めている。 ・意見に対する回答は、個別なこと、園全体に関することなど内容に応じて担任、主任、園長が対応している。 		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスク マネジメント体制が構築されている。	a・⑩・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理マニュアルを作成し、全職員に周知し保育を実施している。 ・チェックリストで毎月2回安全点検を行い見直し、改善を図っている。 ・ヒヤリハットについての話し合いを職員会で実施し危険個所の把握に努め改善策や対策を検討している。 ・避難訓練、緊急時避難訓練を行い、職員は救命講習も実施している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全のためのヒヤリハットのへの取組の、更なるが向上が期待される。 ・遊戯室など普段は使用していない室、物入れなどには、子どもたちが不用意に入らないよう施錠するなど、更なる対策が期待される 		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	⑨・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症マニュアルを作成し、職員に周知徹底している。 ・感染症の発生状況を把握し、予防や対応が適切にできるように研修を実施している。 ・感染症が発生したときは、お知らせボードを使い、速やかに保護者へ情報提供をしている。その際、個人が特定されないように配慮して行っている。 		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	⑨・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対応マニュアルを作成し、職員体制を組んでいる。 ・一斉メール配信システムを配備し保護者に連絡が取れるようになっている。 ・災害時における幼小中合同引き渡し訓練を行い、緊急時引き渡しカードを作成し緊急時に備えている。 ・非常持ち出し袋を各クラスに常備し、中身を毎月点検、管理している。 ・町の防災訓練を年に1回実施し行政と地域とで連携をとり、いざという時に備えて訓練をしている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的な計画に基づいて指導計画を作成し、保育を実践している。 ・ 子どもの状況に合わせ、内容を検討しながら実態に合わせて進めている。保育の内容に関しては、職員会、連絡会などで検討し実施している。 <p>改善できる点／改善方法：</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所保育指針や全体的な計画に基づき、年案、月案、週案を作成し子どもの発達に合わせて保育を実施している。 ・ 定期的に自己評価を通して保育の振り返りをしている。 ・ 保護者アンケートや送迎時の声かけ、連絡帳等から保護者の意向を把握し意見・要望を検討し反映できるようにしている。 ・ 町保育研究会における園長会や主任会でも定期的に見直しをしている。 <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入所時に、児童票に家庭状況、生育歴、心身の状況などを記入してもらっている。一日入園時に、面談をして気になること、心身の状態など聞き取りをし、その後の個別懇談や送迎時の話、連絡帳などから保護者の要望や意向を把握し個別指導計画や個別記録に反映させている。 ・ 障がい児、療育を受けている子の個別支援計画は、保護者と面談をして、子どもの様子について話し合い、保護者の意向を取り入れながら作成をしている。 <p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年案・月案・週案は、それぞれ評価・反省を行っている。定期的に園長・主任が確認を行い必要に応じて助言指導をし次の保育実践につなげている。 ・ 子どもの発達状況に応じて、各クラス担任で話し合い保育・支援の見直しや、改善をしている。 <p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別記録票、保育日誌などに、子ども一人一人の発達の状況や生活状況、保育の経過が記録してある。 ・職員会で気になる子の支援や個別懇談の報告、保護者のニーズなどを話し合い職員間で情報共有に努めている。 ・パソコンの園のフォルダにクラスだよりや保育計画、子ども達の発達の記録などを入力、保存してあり必要に応じて共有、確認できるようになっている。個人情報の取り扱いには十分注意している。 		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の記録は、職員室の鍵のかかる場所に保管、保存し適正に破棄している。 ・個人情報保護や守秘義務について個人情報保護マニュアルに基づいて職員研修を行い、個人情報の園外への持ち出し禁止を周知徹底している。 		
改善できる点／改善方法：		

(別紙)

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ-1 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童憲章等は、各保育室に掲示し意識して保育にあたるようにしている。 ・全体的な計画は、園の理念や保育方針に基づき編成し、職員一人一人が保育指針や子どもの発達を踏まえて編成している。 ・保育理念や保育方針、教育・保育目標は職員が見やすい所に掲示し、意識しながら保育にあたっている。 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㉓・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全点検を月に2回行い、園内外の安全を全職員で点検し、不具合がないか確認している。 ・子どもが安心して過ごせる雰囲気大切に、快適に過ごせるよう職員全体で話し合い、周知しながら保育環境を整えている。 ・手洗い場やトイレの清潔を保ち、子ども達が安心して使用できるように心がけている。 ・常に室内の換気を行い、感染症対策に心がけ、室温・湿度等については必要に応じて空調を使用し快適に過ごせるようにしている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。</p>	<p>㊦・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の思いに寄り添いながらいねいに関わり、子ども達が安心して気持ちを表現できるようにしている。 ・子どもの健康状態、既往歴や家庭環境等を職員間で周知し共通理解を深め、どの職員も適切に対応できるようにしている。 ・一人一人の話をゆっくり聞き、子どもの気持ちに共感し、しっかりと気持ちを受け止め場合に応じて、気持ちを代弁しながら気持ちを共有している。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。</p>	<p>㊦・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分でやってみようとする気持ちを大切に、一人一人の発達に応じた援助ができるようにしている。 ・身の回りのこと写真やイラストなどで掲示するなど、子ども達が確認しやすい環境を整え、繰り返し行う中で基本的な生活習慣が身につくように、保育士が見守り、必要に応じて援助していねいに関わるようにしている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。</p>	<p>㊦・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天気の良い日は、戸外遊びができる時間を十分に確保し、園外散歩や自然に触れながら、季節を感じられる保育をしている。 ・子ども達がのびのびと体を動かすことができるような用具を準備し、安全な環境で遊べるようにしている。その中で、友達と一緒に遊びのルールを守りながら遊べるよう、声をかけたり見守っている。 ・野菜の栽培や収穫を通して、自然とのふれあいが十分できるように心がけている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（５） 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p style="text-align: center;">不適用</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-2-(6) 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の生活リズムを把握し、食事・排泄・睡眠などを整え安心して生活ができるようにしている。 ・のびのびと自分を表現できるように、ひとりでしょうとする姿を温かく見守り意欲を大切に受け止めている。また“できた”という喜び気持ちに共感し、認めたり、さりげなく援助を行っている。 ・連絡帳や必要に応じて行う懇談を通して、園や家庭での子どもの様子を伝え合い、保護者との信頼関係を築けるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各年齢に合わせた指導計画を立て、保育指針における5領域(健康・人間関係・環境・言葉・表現)を保育に取り入れながら保育を進めている。 ・クラスだよりや活動紹介、ホームページなどで、子どもの姿を具体的に保護者に知らせ、園生活の中での教育と保育の内容を伝えている。また、バス通園の子も多いので、連絡帳で連絡を取り合い保護者との連携を大切にしている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達支援事業所アップル、医療機関など専門機関と連携し助言を受けたり、加配保育士会、コーディネーター会などの研修等で知識を深めたりして保育に活かしている。 ・加配保育士を配置し、個別の支援計画を作成して一人一人の育ちに応じた関わりがもてるようにしている。 ・園内外には、車いすでも入れるようにスロープが設けられている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭的な雰囲気大切に、安心して過ごせるような環境を大切に保育している。 ・早朝・延長保育で受けた連絡事項は、担当保育士が責任をもって申し送り事項に記載し、保護者にも確実に連絡できるようにしている。また電話連絡においても、職員間で周知できるように電話連絡記録簿に記載すると共に、各クラス担任に伝え周知している。 ・異年齢児で過ごすため、どの子どもも楽しく過ごせるような遊びのコーナーを設けている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼小連絡会を計画し、保育参観や授業参観を通して意見交換を行い、情報共有をしている。また、保育所児童保育要録を作成、要配慮児には、個別支援計画書も添付し提出し連携を図っている。 ・就学を見通し、指導計画に基づいた保育を行っている。 ・保護者と送迎時や個別懇談などを通して子どもの様子を伝え合い、保護者が小学校以降の子どもの生活に見通しをもち、安心して就学を迎えられるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもの健康状態を把握し、体調の変化や怪我に対してはすぐに応急処置等を行い、保護者への連絡または医療機関へ受診できるような対応をしている。 流行性疾患が出た時は、職員間で共通理解をし、保護者へも情報提供をしている。 SIDSに関する資料を職員に周知すると共に、午睡記録をつけ、午睡時の体調変化に速やかに対応できるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 健診（内科・歯科/年2回、尿検査/年1回）を実施し、結果を児童票に記載し、必要に応じて職員に周知している。 保護者には、健診結果を個別に伝え、治療が必要な場合は受診を促している。 歯の正しい磨き方や、歯の大切さを子ども達に知らせたり、歯科衛生士による歯磨き指導を受け子どもや保護者の意識が高まるようにしている。また5歳児はカラーテストを実施し、就学に向け歯磨きの仕方を子ども達と一緒に確認している。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> アレルギーにより除去が必要な子には、個別で対応している。医師の意見書により、成分表、献立表に基づいて保護者、担任、給食担当、園長または主任で毎月献立をチェックし、把握している。また、全職員でアレルギーのある子について周知し、共通理解できるようにしている。 給食担当は、アレルギー児の食器に名札を付け他の子と区別し、誤食がないようにしている。また食事の時間は、担任が隣の席に座り、他児との接触がないように配慮している。 アレルギー対応マニュアルに沿って保育を実施し、薬等は園児の手の届かない所に保管し職員全員で把握している。 	
改善できる点/改善方法：	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達や保育士と一緒に、楽しい雰囲気の中で食事がとれるようにしている。 食育指導計画に基づき、毎月マナーや食事の大切さを子ども達にらせている。 食育だよりを発行し、家庭に配布し家庭でも楽しく食事ができるようにしている。 菜園活動を通して、野菜の生長を観察したり収穫する喜びを体験することで、食材への興味・関心をもてるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	

IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの喫食状況（量や好き嫌いなど）、発達、体調などを把握し、量を加減したり刻むなどの配慮をしている。 給食検食簿を毎日記録し、給食・おやつ連絡会では栄養士に味付けや量などの状況を伝えている。また、給食には旬の食材や地場産食材、全国の郷土料理などが取り込まれている。 子どもが楽しく食事をしている様子を食育だよりで家庭に知らせている。 衛生管理マニュアルに基づき、消毒、給食検食、温度管理、マスクの着用などが適切に行われている。 	
改善できる点/改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 連絡帳（全園児）や送迎時に子どもの様子を伝え合い、保護者とのコミュニケーションを図っている。 連絡ボードを活用し、各保育室前とバスに掲示することで、連絡事項を知らせている。 新型コロナウイルス感染症予防に努めながら、運動会やクリスマスの発表会等、子どもの様子を参観してもらい、保護者と保育士と共に喜びを共有できるようにしている。 個別懇談を行い、子どもの成長を喜び合ったり、保育方針等について理解が得られるようにしている。（年長児・年中児・年少児は年1回、未満児は、希望者のみ実施している。その他個別の懇談も随時行っている。） 毎月園だよりにて、月のねらいや行事を知らせたり、ホームページで園だよりや活動紹介等の情報を公開し、子ども達の姿を知らせるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 送迎時や連絡帳で子どもの様子を伝え合い、コミュニケーションを図り、信頼関係を築けるようにしている。 保護者からの相談を随時受け付け、必要に応じて懇談を行っている。相談内容は記録し、必要に応じて専門機関と連携したりして適切な対応ができるようにしている。相談については、適切に対応できるよう園長、主任等も共に考え、助言できるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「児童虐待対応マニュアル」に基づいて、日頃から子どもの、心身の状態や送迎時の様子を観察し虐待の早期発見に努めている。マニュアルについては、全職員が周知し共通理解のもとで対応できるようにしている。 虐待が疑われる場合には速やかに報告し、子育て支援課、子育て支援センター、保健センターなど 	

の関係機関と連携を図り、情報を共有し虐待防止に努めていく。
改善できる点／改善方法：

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ-1-（1） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価を行い、自分の保育について振り返る時間を設けている。 ・公開保育や園内研修を行い、保育を見ることや見てもらうことで保育の改善や専門性の向上に努めている。 ・全体的な計画と指導計画に基づいた保育記録などを、職員間で振り返り、話し合っている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-（1） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時避難訓練の年間指導計画に基づき、2ヶ月に一度、不審者侵入等を想定した訓練を実施している。 ・玄関は施錠し、外部からの侵入を防いでいる。また緊急時の保育士の役割分担がされている。 ・正門にセンサーを付けチャイムで侵入者を知らせている。また、防犯カメラ、警察直通非常通報装置を設置し、常時不審者侵入に対応できるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-（1） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事予定表を年度初めに配布し、保護者が前もって予定を立て、保育に参加しやすいようにしている。 ・毎月の園だよりで行事の詳細を知らせると共に、保護者の参加が必要な行事については、別途詳細な案内文を配布して周知している。また、保護者会との連携をとり、一緒に考えたりアドバイスできるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	Ⓐ・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会活動が実施できるように、部屋の提供をしている。 ・園長、主任が保護者会の話し合いに参加し、よりよい活動になるようにしている。 ・保護者会の意見を尊重して、職員が参加したり協力したりしながら保護者会の活動が実施されている
<p>改善できる点／改善方法：</p>

Ⅶー3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶー3ー(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼小連絡会に参加して、園での様子等の情報交流を行っている。 ・就学に向けて、就学前に小学校と懇談を行い、年度末には保育所児童要録を作成し小学校へ送付している。 ・公開保育では、小学校にも出席を依頼し普段の子どもの様子を参観してもらっている。 ・入学式、入園式、卒園式などに職員が参加し交流を図っている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	